



会場内の模擬店風景

産業振興課までお申し込みください。
電話 251-2711
内線 243

模擬店コーナー

大鍋(500人分)で作る豚汁、そして地元特産品であるトマトやみそ、手作り豆腐に和菓子、ジャムもあります。他にもラーメン、焼きソバ、みそおでん、フランクフルト、わたがし、焼きダンゴ、ラスクなど、たくさんさんの模擬店が出店します。また、射的や輪投げ、お花の販売も行われます。

※4月7日(土)、8日(日)の2日間開催します。時間はいずれも午前9時から午後3時ごろまで

※風の状況によりフライトを中止する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

初午行事の再現

「初午」とは、旧暦の

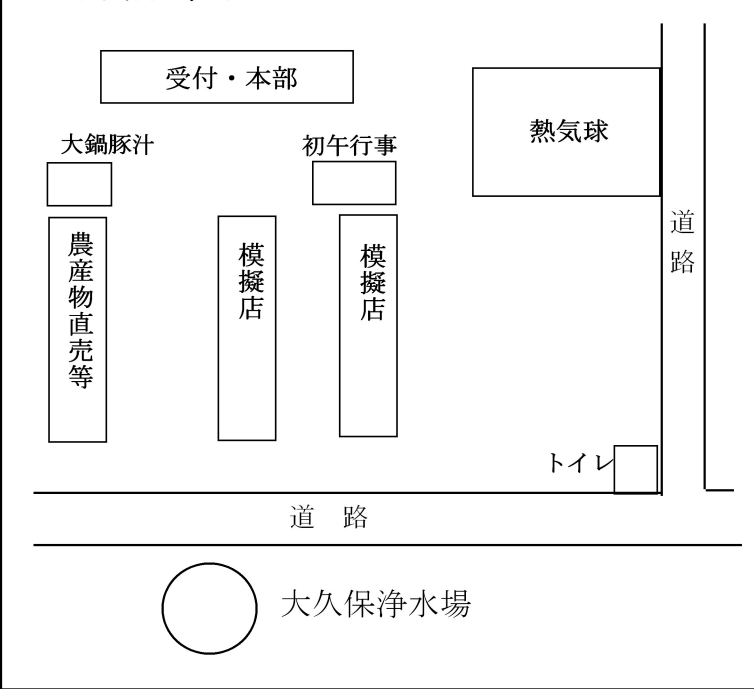


大型熱気球の係留フライト

地上20mの上空から一面に広がる菜の花畑を展望しませんか。

料金 大人 800円
子ども 500円

<会場配置図>



2月の最初の午の日をさし、稲荷社の縁日です。稲荷社の本社である京都の伏見稲荷神社に神が降りた日が初午であったことから、全国で稲荷社を祀るようになりました。古来は立春以降の最初の午の日に行われ、その年の豊作祈願に稲荷信仰

(農耕神・商業神)が結びついた行事です。東大久保には、「正一位稲荷」があり、そこから五つに分祀されたそうです。初午を迎えると、それぞれの稲荷様でやぐらを建て、そこでお囃子や踊りを奉納したのととで、そのやぐらを組む

地元農産物の販売

旬のとりたて野菜を販売します。地元、南畑でとれたおいしい野菜をぜひ堪能ください。



取材協力
東大久保菜の花まつり実行委員会



富士見市制40周年記念

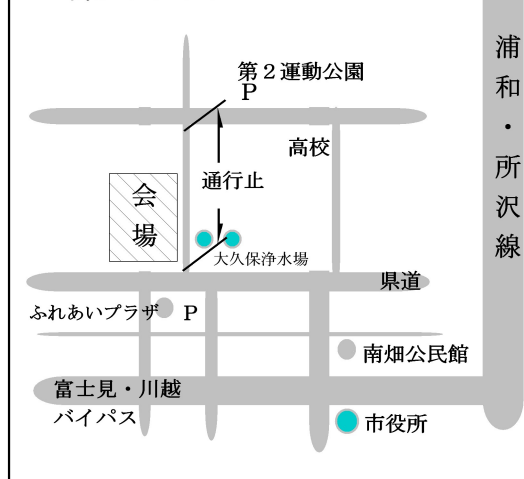
菜の花フェスタ 2012

日時 4月8日(日) 午前9時～午後2時
※熱気球は7日(土)、8日(日)実施予定

場所 東大久保浄水場北側の田んぼ
東大久保菜の花まつり実行委員会
富士見市 南畑第1町会 東大久保農地・水・環境保全協議会
南畑公民館

問合せ 南畑公民館

<案内図>



※駐車場は、南畑ふれあいプラザと第2運動公園になります。
※8日(日)、会場前の道路は通行止めになりますのでご注意ください。

あいさつ

今回の菜の花フェスタは、市制40周年を記念し、これまで開催してきたなかで一番大きなお祭りになっています。



東大久保菜の花まつり実行委員長 新井幸雄

稲刈りの終わった田んぼへ菜の花の種をまくとともに、お祭りの成功を期し、実行委員会や部会もたびたび開催して準備を進めてきました。

多くの方々にぜひお越しいただき、地元農産物や特産品の素晴らしさを味わっていただきながら、南畑の良さに触れてほしいと思います。南畑の風物詩でもある菜の花畑は圧巻です。ぜひご覧ください。

菜の花摘み

まつりの目玉である「菜の花畑」の広さは、なんと東京ドームの7・3倍。これは例年の3倍もの広さになります。

菜の花摘み(無料)も行われるこの畑は、東大久保浄水場北側からびん沼の手前の田んぼ(案内図参照)になります。

一面に咲く菜の花は見事で、まるで黄色い絨毯のように美しいです。毎年、大勢の方がこの風景を楽しみながら両手いっぱい摘んでいかれます。菜の花摘みは、4月8日(日)まで開催しています。希望される方は、市

東大久保の田んぼ一面が黄色に染まる季節がやってきます。菜の花フェスタ2012は、富士見市制40周年を記念して例年より盛大に催されます。例年どおり菜の花摘みや熱気球体験、模擬店がでるほか、イベント内容は、子どもから大人まで、見て、体験して、食べて楽しめるよう盛りだくさんです。ポカポカ陽気に美しい菜の花、ご家族、ご近所お誘いあわせて出かけてみてはいかがでしょうか。(担当)武田秀規、野本巴智子、行川哲哉、表紀子、三塚好江、吉原松江、砂川弘子